

## 平成 29 年度 軽費・養護老人ホーム経営セミナー日程表

### —高齢者の生活を守るセーフティネットの役割とは—

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構  
 【開催日】 平成 30 年 1 月 18 日（木）  
 【会 場】 毎日新聞ビル・オーバルホール（大阪市北区梅田）

国では、「生活困窮者自立支援法」施行 3 年後の見直し、平成 30 年度の第 7 期介護保険事業（支援）計画の策定、地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法の改正など、高齢者が住み慣れた地域で安心して日常生活を送るための整備等を進めており、軽費老人ホーム、養護老人ホームを取り巻く環境は大きな変化を迎えています。

一方、介護以外の生活課題を抱えている高齢者は増加の一途を辿っており、いわゆる低所得による生活困窮や障害者の高齢化など、支援のあり方は多様化・複雑化が進んでいます。

このような高齢者の生活課題に対して、地域において包括的な支援を図るためには、養護老人ホームや軽費老人ホームの積極的な関わり合いこそが必要ではないでしょうか。

今回のセミナーでは、軽費・養護老人ホームを取り巻く課題と政策動向を把握するとともに、高齢者の生活を守る実践的な取り組みや地域社会から必要とされる法人の役割などの講義構成により、今後求められる軽費老人ホーム・養護老人ホームのあり方を皆さまとともに考えます。

9:30~10:10	受 付（40 分）
10:10~10:20 （10 分）	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:20~11:30 （70 分）	「軽費・養護老人ホームを取り巻く現状・課題と今後の展望」 〈講師〉 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長補佐 吉 行 崇 氏
11:30~11:40 （10 分）	「福祉貸付事業の概要について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:40~12:40	休 憩（60 分）～融資相談会～
12:40~13:50 （70 分）	「共生社会における軽費老人ホーム」 〈講師〉 社会福祉法人豊年福祉会 総務部長 & CSW 徳 山 里 子 氏
13:50~14:00	休 憩（10 分）
14:00~15:10 （70 分）	「セーフティネットとしての生活拠点とは — 住み慣れた地域で安心して生活するために —」 〈講師〉 社会福祉法人ナザレ園 副理事長 菊 池 讓 氏
15:10~15:20	休 憩（10 分）
15:20~16:30 （70 分）	「軽費・養護老人ホームの経営状況と 地域共生社会の実現に向けた役割について — H28 決算状況と法人制度改革への対応を中心に —」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター 参事 千 葉 正 展